

ふっとあんどわーく

12
2025

こんにちは、地域の皆様！

今月も当法人の最新情報をお届けします。気になるイベント等をぜひチェックしてください。

基幹相談支援センター

＼開所のお知らせ／



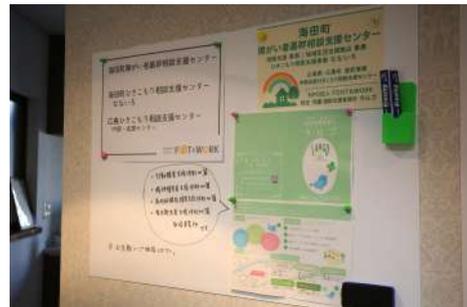
令和7年4月より、海田町からの委託を受けさせて頂き、**海田町障がい者基幹相談支援センター**を**地域生活支援拠点事業**と併せ**開所**することとなりました。

障がい者基幹相談支援センターは障害のある方々が安心して住み慣れた地域で生活できるように支援を総合的にしていく場所となります。

FOOT&WORKでの道のりは、令和元年に海田町で自立生活訓練事業所ラルゴを開所して以来、地域福祉、在宅支援、予防医療を基本指針に掲げ、自立生活訓練施設、ひきこもり事業、くらし安全サポート事業などに取り組みながら積極的に活動してまいりました。令和5年8月には、特定相談支援事業所・障害児相談支援事業を立ち上げ、丁寧にじっくりと利用者に向き合い、福祉サービスの計画、相談を実践し、地域、在宅支援の活動事業を深化させていきました。そしてこの令和7年、海田町の地域福祉の中核的役割を担う、基幹相談支援事業所を海田町の委託事業として開所するに至りました。

今後は、基幹として海田町の地域福祉の中心的役割を担い、関連法人の医療法人セのがわ、各関係機関との連携を密にして、

地域の福祉相談、緊急時の対応を3障害さらに老人介護等の包括的ケアと連動し幅広く、柔軟に対応しながら、地域の福祉、医療の頼れる存在になれるように海田町の重層的支援体制の一役を担い、活動をして参りたいと考えています。



すでに海田町にあります自立生活訓練事業所ラルゴと事務所を別にしております。自生訓からは徒歩2分くらいの場所で、茶色の一軒家が目印となります。

基幹相談支援センター（地域生活支援拠点事業含）、海田町ひきこもり、広島県・市中部北部ひきこもりセンター、特定・障害児相談支援事業所ラルゴを合併併設しております。

引き続き、皆様のご協力とご指導を頂きながら邁進していきたいと考えております。今後とも宜しくお願いいたします。



バレー部！！

島根県さんと4月12日（土）に安芸高田市の体育館にて練習試合を行いました。短い時間でしたが、6セット行い、結果は全勝という内容でした。全体を通して、スタッフと選手らで、修正を行いながら戦いましたが、課題も残る内容となりました。しかし、良い点も数多くあり、チームとして悪い流れを修正する時間がいつもより短く出来た点や各々の課題となる箇所に意識して取り組めた点などチーム全体と個人目標への取り組みはバッチリだったと振り返ります。



島根県との練習試合風景

また、20日には、兵庫県たつの市にて強化練習試合にお招き頂いて、兵庫県・岡山県・愛媛県・広島市の4チームで交流を深めてきました。



兵庫交流会試合風景

交流あるチームに加え、新たに兵庫県という初対戦のチームと戦い、どの試合も苦戦を強いられる結果となりました。この交流会でもやはり自身のチーム状況を如何に良い形に持っていく、活気があり多彩な攻撃や守備が出来るかが課題となりました。

中国・四国ブロック大会が6月21日・22日で開催される為、これまで努力してきた事を発揮できるように頑張ってきます。

当日の様子はYOUTUBEで配信致しますので、どうぞ応援の程、宜しくお願いします。詳細は、Facebookにてご覧ください！



兵庫交流会全体写真

第3回車椅子ソフトボール&フレンドリーマッチin Hiroshima

今年も行います!!

広島みなと公園にて、第3回開催決定!

今年は新たに、会場内に**献血バス**を招きます。

スポーツと健康と福祉・食のコラボレーションを。

興味のあるブースを訪れ、様々な出逢いをお楽しみください。

内容：交流戦、体験会、展示ブース、キッチンカー、
献血バス、DJショー

どなたでもご参加可能です♪



精神科ソーシャルフットボールクラブ ～フットサル活動～

チーム名は、Vivace(ビバーチェ)NSF。
意味は『生き生きと活発に早く』です。

サッカーの活動を通し、生き生きとした生活を楽しめたらと思い、令和4年5月から毎月1回練習し、R7年5月の練習が第29回目になります。

参加者は、サッカー初心者の方が多く、楽しく交流しながら運動をすることを目的に活動しています。

主な活動場所は、海田町平安祭典裏のバイパス下の公園です。

活動日は、毎月第1または第2土曜日の午後13時30分から約1時間活動を行っています。

運動を楽しみたい方やどのような活動を行っているのか見学したい方、外に出るきっかけに、など目的は人それぞれ。参加することで新たな一面を見ることができのかもしれない。

皆様のご参加お待ちしております！



問い合わせ先

特定非営利活動法人FOOT&WORK
メール：vivace@footandwork.com



ハルモニ@ホーム



ハルモニ@ホームでは、ひきこもりに関する支援情報をいつでもどこからでもアクセスできるサイトです。このサイトでは、相談先や楽しいコンテンツを多数掲載しています。テキスト・ラジオ・動画でお楽しみください。

📍ハルモニ@ホームで行えること

1. 広島県内の支援団体の情報閲覧
どんなサービスが受けられるのか、知ることができます。
2. キーワードや地域による支援事業所・団体の検索
適切な相談先を簡単に検索することができます。
3. 支援団体窓口への問い合わせ・相談メール送信
このサイトから窓口にお問い合わせをすることができます。
お気軽にご連絡ください。
<https://harumoni-hiroshima.com/>
ホームページはこちら



2025年3月15日ハルモニ@ホームは『5年目』に入りました。

立ち上げ当時から毎年行っている勉強会や情報交換会を今年も夏に行います。情報交換会は、ハルモニメイトさんを対象にした研修ではありますが、日時が決まりましたので、下記にご案内します。

今回は「ケースから学ぶ」をコンセプトに各事業の活動内容も併せて紹介していただきます。参加者同志、共に学び、事業所間での関係構築を行い、日々での社会課題の解決や地域づくりにつなげていきたいと思えます。ハイブリット研修で、どこからでもご参加可能です。申込・問合せ先は下記へお願いいたします。

『第7回ハルモニ@ホーム研修会』

日時：令和7年8月30日（土）

14：30～16：30

申込先：info@harumoni-hiroshima.com

問合せ先：080-8888-0740



📍前回の情報交換会

フードバンクゆるティ

物価高騰は歯止めが効かず全ての商品が値上げとなり生活を圧迫しています。政府の備蓄米が放出されましたがお米の値段は下がらず中々手元に届かないと嘆かれ、利用者の方は開口一番「お米下さい」から始まります。私どもも手に入らないのが現状です。

こうした中、フードバンクゆるティは少しでも必要とされる方々にお役に立ちたいと奮闘しています。

今回はご協力いただいている企業様を紹介させていただきます。

毎週定期的に寄贈してくださる藤三様、エブライ様、タカキベーカリー様から頂く新鮮な野菜や朝一、焼き立てのパンは種類もありとても喜ばれています。三島食品様は、混ぜご飯の素・ふりかけ等、子供食堂さん・居場所づくりの活動をされる団体さんは、高齢者におむすびに有難いと好評です。また、大森屋様の多種類の海苔やふりかけ等は、どの団体さんも重宝されています。

また、ゆるティは日用雑貨も取り扱っています。生協ひろしま様からは、食材に加え日用雑貨や化粧品・洗剤も提供頂き、一昨年の石川県能登地震直後より、豪雨災害への支援も行っております。石川県はあじかんさんより、提供のごぼう茶・青汁等を送り野菜不足の解消に喜んで頂いております。

これからも企業様のご厚意をお届けする活動のご紹介を継続したいと思います。

どうぞ、これからも皆様のご理解ご協力よろしくお願い致します。



ゆる茶開設について

地域に根差し地域の方とより交流を深める居場所として、R6年2月発足し認知症初期集中支援チーム代表、地域包括支援瀬野川船越センター、認知症地域推進支援員、認知症家族の会会長、介護福祉士の協力を得て、兼務業務を工面しながら、令和6年4月から運営会議をもちました。

中野東地区は、瀬野川はさみ国道2号線に沿って横に長く、山すそにあり、地域活動ができ難く高齢者の活動場所がありませんでした。何とか小さく、1人からでも良い、家から1歩出る、話仲間ができる、きっかけづくりの居場所として立ち上げました。場所は、フードバンクゆるティです。喫茶店ができた、話に行く場所ができたと喜ばれたと聞きました。勿論お喋りだけでなく認知症疾患医療センターも近くにあり高齢者に認知症など役立つ学びの場としても利用できるよう目指していきます。

第1回目は4月8日に実施。民生委員さんが参加されました。今後は、ミニ講座なども企画し、地域の方に声かけをしていきたいと思えます。



特定非営利活動法人 FOOT&WORK

FOOT&WORKは、障害福祉サービスや地域での生活のあり方について考え、環境を向上させることを目的に、各事業を行っております。
当法人の目的にご賛同いただける賛助会員の募集をしています。

特定非営利活動法人
FOOT&WORKのHPは
こちら

